

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2011年4月1日

発行元 (有)沼津電話工事

スマイルワン

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【当り前のこと】

今回の東日本一帯の大きな地震では、地震そのものによる被害はもちろん、津波被害、そして原子力発電所の事故など、本当に大変な事態になってしまいました。命を落とされた方々のご冥福をお祈りいたします。そして、被災された方々に、こころよりお見舞いを申し上げます。

とは言っても、今でも余震が続いているようですし、原発の問題も終息までには時間がかかりそうです。これは、被災地だけの問題ではなく、私たちはもちろん、日本全土、世界全体で取り組まなければならないような大きな問題です。一日も早い復興を祈っています。

今回の地震で、私の住んでいる地域は大きな被害はありませんでしたが、計画停電の地域に入っています。停電になってみて、これまでは当り前だった事が、そうではなかった事に気づかされました。

スイッチを押せば灯りが点く。電話をかければつながって、ボタンひとつでお風呂が沸く。そして、いつも氷や冷たいものは冷蔵庫にあり、冷めた食べ物もチンすればあたたかくなる。室内もスイッチひとつであたたかくなり、ピッと押せば涼しくなる。テレビだって24時間見ることが出来て、便座はあたたかい。何も不思議に思わず、まったく当り前の事でした。水道だってそうですよね。蛇口をひねれば安心で安全な水が出ました。しかし、本当は当り前の事なんてひとつもなかったのです！

また、朝起きれば家族がいて、仕事に行けば社員さんやお客様と会う事ができ、家に帰ればジャックが吠えて家族が迎えてくれる。これも当り前の事と思っていきましたが、当り前ではないんですね。

私たちは、自分の力だけで誰の力も借りずに生活でき、“当り前”の世界の中で生きているように思ってしまうがちですが、本当はさまざまな方にお世話になり、色々なモノの助けによって生かされているのです。

少しでもお返しするために「ないこと」に対して文句をいうのではなく、「あること」に感謝し、電気の使用を控える。募金などでやさしさを被災地の方に届ける。家族や周りの人、お世話になった方に、“ありがとう！”を伝える。そんなちょっとしたことから実践していきたいと思っています。

沼津経営塾開催日

4月7日(木)市民文化センター 第五会議室 PM7:00より

【コップ一杯の水】

皆さんも同じだと思いますが、被災地の映像を見ただけで、心が痛み、胸が張り裂けそうになります。

それでも、少し救われるのは、日本人の美しさです。海外では、日本人のモラルの高さに対する称賛の声、あちらこちらで報道されているようです。

一部には、火事場泥棒のように金品を奪ったり、“悪さ”をするような人がいるという報道もありますが、こんなにひどい状況でも暴動も強奪も起こらない。少ない商品を前にして、列を作り順番を待つ姿や、コンビニで棚から落ちてしまった商品をお客様が棚に戻している姿。冷たいおにぎりを一つ頂いて「ありがとうございます。」というお年寄り。計画停電中の交差点でも、譲ってくれてありがたいのクラクションは聞きますが、乱暴なクラクションは一切聞きません。

日本人特有の、榮譽を尊び、恥を知り、礼を重んずる特性、「武士道精神」が、まだまだ存在しているのですね！ あらためて、日本の国民レベルの高さを感じました。そして、日本人に生まれて本当に誇りに思います。

国連のメッセージは「日本は、今まで世界中に援助をしてきた援助大国。今回は国連が全力で日本を援助する」というものでした。国連がそう言うて下さるのですから、私たちも全力でこの日本を立ち直らせ、再生していかなければなりません。とはいっても、私のようなものには大きな事は出来ませんから、小さな事をキッチリやっていくしかありませんね。

正直、自宅の節電など、ちょっとした事を私ひとりがやったところでたいした役には立たないだろうと思ってしまう。もし、私ひとりのコップでプールを満タンにするとすると途方にくれますし、まず出来なんでしょう。でも、何十万人、何百万人の人が、コップ一杯ずつプールに水を入れたら、プールが満タンになるかもしれません。

そんなコップ一杯の水として、近々、杉井先生の紹介で被災地の避難所を訪ねてきます。どんな事が出来るか不安ですが、せっかく勉強して取得した「笑い療法士」としての知識を活かして、少しでもお役に立ちたいと思っています。

【災害時、ネット電話が便利？】

災害時、ケイタイや一般電話が通話しにくくなる理由のひとつに、通話集中で、交換システムが許容量を超え、ダウンするのを防ぐ為、通話規制がかかるからです。そんな時、スマートホンで利用できるネット電話が便利です。メールなどのインターネット機能が使えるなら、交換システムを使用しないネット電話は、繋がりがやすいですよ。



お馬様の
今月のお言葉

お馬様の
今月のお言葉